

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：臨床研修部 吉川 宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 吉川 宏、 救急部 一二三 亭

胸腰椎圧迫骨折で入院した方を対象とした研究

1.研究の対象

2006年から2019年6月までに胸腰椎圧迫骨折と診断され、入院した方

2.研究の目的・方法

胸腰椎圧迫骨折の方に痛み止めの薬を早期に投与することと、入院後のせん妄（意識障害の一種）の発症率がどう関係するか調査をします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、手術歴、内服薬、治療中の基礎疾患・既往歴、来院から鎮痛薬投与までの時間、鎮痛薬の量、鎮痛薬の種類、鎮痛薬の使用回数など

《試料》 なし

4.外部への試料・情報の提供

なし